

屋敷老人会
(丹波市老人クラブ連合会)



中筋1丁目老人クラブ
(高砂市老人クラブ連合会)

四世代 しめ縄づくり

のじぎくクラブ兵庫 助成事業

よろずカフェ



楽しく談笑しながらお善哉をいただきました

丹波市の屋敷老人会
(天田貞勲会長) では、
12月15日、四世代を集
め、しめ縄づくりを実
施。
まずは、荒藁を削ぎ
縄い易いようにするの
が大変。次いで、藁の
縄い方を教えて早速縄
い始める。
小学5・6年生には
社用のしめ縄のやり
方を教え、取り掛かる。
3人がかりで奮闘して
くれる。約1時間の作
業で、なんと5メートル

ル余り！
女性チームも、カ
レーライスづくりや作
業場の片付けと掃除を
担当。
シートを敷いて掃い
たが、絨毯についた藁
くずをとるのが大変。
参加した50名が一堂
に会し食事を共に交流
した。食事後、子ども
中心に囲碁ボール、わ
なげ、マグダーツ、け
ん玉ブロック抜ききの
ゲームをし、交流を深
めました。



しめ縄ができあがり!

昨年4月、中筋1丁
目老人クラブ会長が発
起人となり、よろずカ
フェを始めました。毎
月第二木曜日の午後1
時からの3時間、会員
が、外に出て、他の会
員と会い、会話し、笑
顔一杯に、元気になる
ことを目標にしていま
す。
今年最初のよろずカ
フェは、1月9日、お
餅入りぜんざいを頂き

ました。
女性会員が、ワイワ
イ言いながら丸めたお
餅は柔らかく、大変美
味しかったです。その
後は、それぞれ百人一
首やジエンガなどに興
じ、笑い声の絶えない
時間となりました。
今後も楽しい催しを
企画していきますので
、みなさんは是非ご参
加ください。

スポンサーの皆さまへ

このたびは、のじぎくクラブ兵庫
が発行する「きずな」への広告掲載
を賜り、誠にありがとうございました。

私たち老人クラブは、高齢者の幸
せづくりと地域貢献を目標に、健康
と友愛、そして奉仕の精神をもって、
これからも積極的な活動を行ってま
いりますので、今後ともますますの
ご支援をお願い申し上げます。

のじぎくクラブ兵庫

兵庫県からのお知らせ

阪神・淡路大震災から25年が過ぎまし
た。この間も世界各地で大規模災害が起き
ており、日本でも、南海トラフ巨大地震が
非常に高い確率で発生すると見込まれてい
ます。

県では県老連と連携して、防災ワーク
ショップの開催等を支援しています。家庭
では非常持出品を備え、隣近所で防災につ
いて考えるなど、日頃から、一人ひとりが
「自らの命は自らが守る」意識を持つこと
が大切です。皆で防災意識を高め、かけ
えのない「命」を守りましょう。

お問い合わせ先

兵庫県企画県民部
防災企画局防災企画課

078-362-9870

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています
